

新年明けましておめでとうございます。平素より、弊社商品をご愛顧頂き、誠に有難うございます。
また、「TOWA KOSAN OIL Tech. & NEWS」をご愛読頂き、重ねて御礼申し上げます。
本号では最新のカートリッジグリースやオイルクリーナ・展示会についてご紹介・ご案内をさせていただきます。

TOPICS

- 原油環境の想定（WTI原油）
- トリプルオール製オイルクリーナのご紹介

- ダフニーエポネックスIMのご紹介
- 展示会出展のご案内・メンバー紹介

原油環境の想定（WTI原油）

※引用元
出光興産(株)様資料（左図）

2023年1Q原油価格の見通し：\$ 68.8~83.0 ※WTI

	上昇要因	下落要因
需給	・米、原油/製品在庫低水準 ・産油国の生産余力縮小	・世界需要減速懸念 ・米他主要消費国の備蓄放出
金融 経済	・対ロシア経済制裁強化 ・米政策金利引き上げへの減速期待	・米欧の金融引締め ・世界景気の後退懸念
地政学	・サウジアラビアとイランの緊張 ・ウクライナを巡るロシアと欧米の対立 ・イラン核合意再建協議停滞	—



Comment

直近、中国の新型コロナウイルス規制緩和継続による需要回復への期待感で、WTI価格は27日に3週間ぶりの高値を記録。
また米国の記録的な寒波による影響、プーチン大統領によるロシア産原油の取引価格上限を設定した国への供給を禁止する大統領令への署名等も価格上昇要因となっている。
ただし2023年の世界経済の成長率は低水準になると予測されていることから、引き続き原油価格の乱高下が見込まれる。

ダフニーエポネックスIMのご紹介

高温時の潤滑特性や付着性・耐漏洩性に優れる産業機械用グリース



このようなお悩みを解決いたします！

▶ 優れた極圧性
耐摩耗性

機械の微振動によるフレットング摩耗を低減
ベアリングやボールねじの摩耗を抑制

▶ 優れた付着性
耐漏洩性

ベアリングやボールねじにおけるグリース漏れ・飛散を抑制

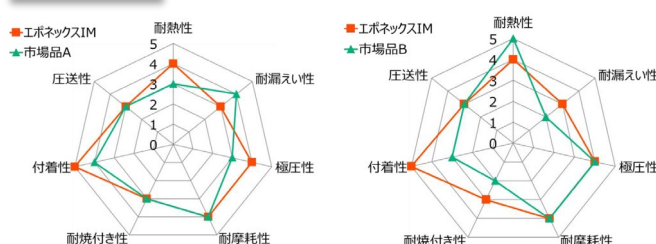
▶ 油種統合可能

在庫管理に苦労しているグリースの油種統合が可能

代表性状

分析項目(単位、測定条件)	代表値	試験方法
増ちょう剤	リチウム	-
基油種類	鉱物油	-
色調	淡黄色	-
混和ちょう度	-	25℃, 60W
滴点	℃	-
銅板腐食	-	100℃, 24hr
見掛け粘度	Pa・s	0℃ 10s ⁻¹
高速四球式耐摩耗性能試験	mm	75℃, 392N, 1200rpm, 60min
高速四球式耐荷重性能試験(WL)	N	1800rpm, 10s
ファフナー試験	mg	室温, 22hr
		3.1
		ASTM D 4170

性能比較



荷姿

700cc×6本（カートリッジ）

※カートリッジ交換時は、エア噛みが始まらないように設置ください。
エア混入は、圧送不良を起こす原因となります



オイルクリーナで油剤の寿命を大幅延長



オイルクリーナの3つの能力

※「オイルクリーナ」はトリプルアール社が創作・普及させた造語です

- ① ゴミ（固形夾雑物）の除去
- ② 水分の除去
- ③ 酸化劣化物の除去と抑制

POINT

酸化劣化物の生成を抑制するには
水分と摩耗金属粉の除去が必須！

水グリー作動油における改善事例



濾過前	濾過後
25.8mg/100ml	1.6mg/100ml

後ろの線が確認できるほど透明度が回復し非常に清浄な状態
分析はJIS B9931試験法に準じて0.8μmのメンブレンフィルタを使用しております
また、濾過後のメンブレンフィルタの色は、水グリーの着色によるものでございます

一般フィルタとの違い

劣化要因	オイルクリーナ	一般フィルタ
大きいゴミ	○	○
小さいゴミ	○	×
水分	○	×
酸化劣化物 (スラッジ)	○	×



一般フィルタは油中の水分、酸化劣化物の除去はできません
オイルクリーナはオフライン接続ですので、多種多様の設備に
設置可能で、潤滑管理にとても効果的です
是非ご検討お願いいたします！

展示会出展のご案内・メンバー紹介

彩の国ビジネスアリーナ2023に出展いたします



会期：2023年2月8日（水）10:00～18:00
2023年2月9日（木）10:00～17:00

会場：さいたまスーパーアリーナ（コミュニティアリーナ）
展示ブース：N-25

主な展示内容

- ・ 無リン無灰ディーゼルエンジンオイル
- ・ エコ切削油「アルファクールNVシリーズ」

会場ご案内⇒



潤滑油におけるカーボンニュートラルをテーマに展示をいたします。
是非弊社ブースにお立ち寄りください！！

新メンバー紹介



2022年5月より埼玉支社販売課に配属になりました**平山**です！
最近少し太ってしまいましたが、元野球部で体力には自信があります。
SS部での接客経験を活かして、お客様に寄り添う活動をしていきたいです。

お問合せ先
東和興産株式会社
本社販売部
TEL：03-5604-3312
FAX：03-4504-1053

